

Baxter

機械器具 7. 内臓機能代用器
腹膜灌流用回路及び関連用具セット*

高度管理医療機器*	
承認番号*	20900BZY00204000
JMDNコード*	70592000*

CAPDディスコネクト Yシステム
(CAPDシステムII Yセット)

再使用禁止

【警告】

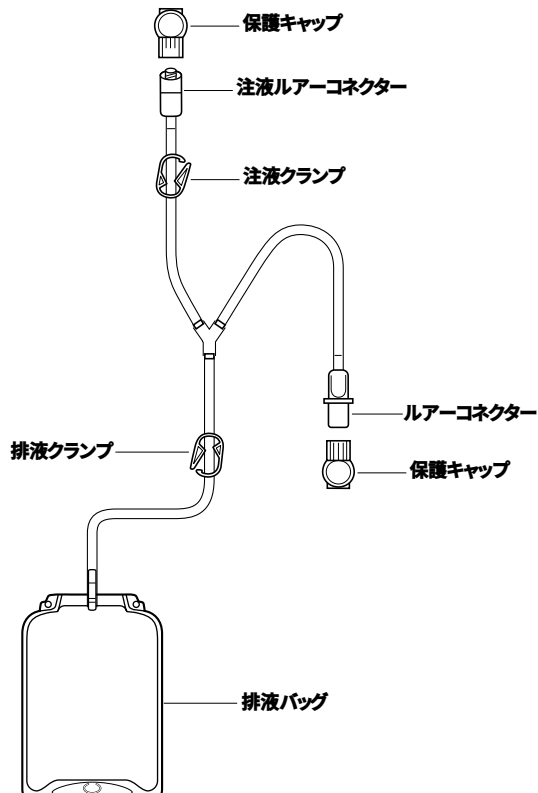
本品の接続部及び透析液が接する部分を汚染した場合は使用しないこと [腹膜炎を発症することがある]。

【禁忌・禁止】

再使用禁止

【形状・構造及び原理等】*

本品はミニキャップ接続チューブII（以下、「接続チューブ」という）と当社の透析液バッグ（以下、「透析液バッグ」という）を接続し、透析液の注排液に用いる器具です。



本品はポリ塩化ビニル（可塑剤：フタル酸ジ（2-エチルヘキシル））を使用しております。

【使用目的】*

慢性腎不全患者の連続携帯式腹膜透析（CAPD）の際に使用し、透析液の注排に用いる器具。

【操作方法又は使用方法等】*

ご使用の前にCAPDシステムII Yセット操作手順書を必ずお読み下さい。

- ・開封前に包装に破れ、傷、汚れがなくコネクターが保護キャップに覆われていることを確認して下さい。
- ・本品に変色、ヒビ、変形、劣化、破損がある場合は使用しないで下さい。
- ・本品の接続操作は、清潔な環境下で無菌的操作により、行って下さい。

本品を使用する際にはCAPDミニキャップキットをご用意下さい。

1. ミニキャップキットの外袋を開封し、マスクを取り出し、着用します。
2. 本品の包装を開封し、取り出します。
3. 排液バッグを広げ、注液クランプ及び排液クランプを閉じます。
4. 接続チューブのミニキャップを取り外します。
5. 本品のルーアーコネクターの保護キャップを取り外し、接続チューブのルーアーコネクターに接続します。
6. 排液バッグをCAPDスタンド下部フックにかけます。
7. 接続チューブのクランプ及び本品の排液クランプを開き、排液します。
8. 温まった透析液バッグを準備します。
9. 排液終了後、接続チューブのクランプ及び本品の排液クランプを閉じます。
10. 透析液バッグのブルーチップを取り外します。
11. 本品の注液ルーアーコネクターの保護キャップを取り外し、すぐに透析液バッグに接続します。
12. 透析液バッグをCAPDスタンドにかけます。
13. 本品の注液クランプ及び排液クランプを開き、次いで透析液バッグのフランジブルシールを折り洗浄を開始します。約12秒後、本品の排液クランプを閉じます。

14. 接続チューブのクランプを開き注液します。
15. 注液終了後、接続チューブのクランプ及び本品の注液クランプを閉じます。
16. ミニキャップの包装を開封します。
17. 本品を接続チューブから取り外し、すぐに新しいミニキャップを接続チューブに取り付けます。
18. 使用した本品を捨てます。

<使用方法に関連する使用上の注意>

1. クランプや接続部などの開閉操作は、確実に行ってください。
2. 本品には殺菌消毒剤を使用しないで下さい。
3. 本品はエチレンオキシドガス滅菌済みにつき、包装開封後、直ちに1回限りの使用とし、再滅菌、再使用しないで下さい。
4. 本品に排出された排液は腹腔内に再注入しないで下さい。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

1. 汚染した可能性のある本品を接続した場合や本品の接続部から液漏れ、接続部からの抜けが発生した場合は、注排液をせず、すみやかに医療機関に連絡して下さい。
2. 本品は必ず本文書及びご参照になる当社の取扱説明書又は操作手順書に記載の製品とのみ接続及び装着を行ってください。
3. 本品を当社以外の製品と接続した場合、当社では安全保証の責任を負いかねますので御了承下さい。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

貯蔵方法

室温にて保管して下さい。

【包装】

30セット/箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】**

バクスター株式会社

〒104-6009 東京都中央区晴海一丁目8番10号

電話番号：03(6204)3700 [ダイヤルイン]

03(6204)3730 [留守番電話対応]

製造業者：バクスター ヘルスケア社 (米国)

Baxter Healthcare Corporation

(United States of America)

製造販売元

バクスター株式会社

東京都中央区晴海一丁目8番10号

JLRDYS-SID007
07-19-48-591